海外安全対策情報(令和6年度第4四半期(1月~3月))

在ベトナム日本国大使館

1 社会・治安情勢

- (1) 来越する外国人観光客が増加する中、ハノイ市内の各観光地において、これらの 観光客をターゲットとした犯罪の発生が増加している。
- (2)強盗、薬物、誘拐、人身売買など重大凶悪事件の発生や検挙に関する報道や、被害者が死亡する放火事件や殺人事件に関する報道はなされているが、邦人が関与するものについては認知していない。
- (3) 当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事から、ハノイ市における犯罪 発生状況、検挙状況等を抜粋したもの。

(2025年1月~3月実績。※() 内の数値は2024年10月~12月実績。)

【刑法犯関係】

ア 刑法犯発生件数 : 1,575 件 (2,082 件) イ 刑法犯検挙人数 : 1,548 人 (2,217 人)

【交通事故関係】

ア 交通事故発生件数: 306 件 (363 件)イ 交通事故死亡者数: 177 人 (202 人)ウ 交通事故負傷者数: 199 人 (278 人)

(2) 邦人被害事案(主なもの)

在留邦人や邦人旅行者からは、散発的ではあるものの、ハノイ市内旧市街エリアを中心にスリなどの窃盗被害に関する情報が多く寄せられている。

3 銃器等使用の凶悪事件発生状況

2024年12月にハノイ市内のカフェにおいて放火事件が発生し、11人の死亡が確認された。

4 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生は認知していない。

5 誘拐(人身売買) - 脅迫事件発生状況

本年3月、刃物を所持した薬物中毒者が住居に侵入し、9歳の女児を人質に取り立てこもる事案が発生したが、4時間後に無事に救出されたとの報道がなされている。

6 日本企業の安全に係わる諸問題

日本企業に対する事件やストライキの発生は認知していない。